

令和 2 年度  
公益財団法人福島県身体障がい者福祉協会事業報告

## I 障がい者福祉事業

令和 2 年度事業計画に基づき、関係機関及び関係団体との連携、協力を図りつつ、次の事業を実施した。

### 1 障がい者福祉関係情報の提供及び組織強化事業

県内の障がい者に対する福祉関係情報の提供、加盟団体の組織強化と活動の活性化及び東日本大震災・原発事故の被災加盟団体の活力維持と事業継続について、関係機関、団体との連携のもと必要な支援に務めた。

#### (1) 障がい者等に対する情報提供及び加盟団体会員の加入促進事業

- ① 加盟団体、市町村、市町村社協の協力を得て、情報紙等を配布し、障がい者及び県民に対する情報提供と県民の障がい者に対する理解促進を図った。
- ② 協会ホームページを活用した加盟団体会員、賛助会員の加入促進を図った。

#### (2) 被災加盟団体、被災障がい者支援事業

- ① 協会ホームページを活用した情報の提供に務めた。
- ② 被災障がい者の各種相談に務めた。

### 2 障がい者の自立促進及び障がい者理解促進事業

障がい者の自立促進、県民の理解の深化、加盟団体間相互交流の活発化等を図るため、以下の事業の実施に務めた。

#### (1) 第 68 回福島県身体障がい者福祉大会の開催

加盟団体の会員等が一同に会し、障がい者の自立と経済社会活動への参加と当協会の果たしている役割をアピールするとともに、障がいを持つ人と持たない人の共生社会実現の推進を目的とする大会を新型コロナウイルス感染防止に配慮しながら会津若松市との共催により開催した。

- ① 期日 令和 2 年 11 月 6 日（金）
- ② 会場 会津若松市「會津風雅堂」
- ③ 内容

ア 第 I 部 アトラクション

「会津鶴ヶ城太鼓」の演奏

イ 第 II 部 式典

各種表彰授与、大会スローガン、大会宣言、大会決議承認

#### (2) 機関紙等の発行、配布

当協会の機関紙等を加盟団体、県、市町村、市町村社協及び障がい者団体等に配布することにより障がい者福祉の増進に関する普及啓発を図った。

- ① 機関紙（ひかり）の発行 4 回
- ② 日本身体障害者団体連合会（日身連） 機関紙の配布 毎月

- ③ 「障がい者週間」の啓発、広報活動への協力
- ④ 協会ホームページを活用した障がい者に対する理解の促進

### 3 障がい者スポーツ振興事業

障がい者の心身の健康増進、身体機能の維持強化、社会参加の意欲向上及び県民の障がい者スポーツに対する理解に努めた。

- (1) 第11回福島県身体障がい者グラウンド・ゴルフ大会  
令和2年9月24日（木）に開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を考慮して中止とした。
- (2) 第58回福島県障がい者総合スポーツ大会  
令和2年5月17日（日）に開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症の拡大の状況から中止となった。
- (3) 第20回全国障害者スポーツ大会  
令和2年10月24日（土）～10月26日（月）に鹿児島県で開催予定であったが、新型コロナウイルスの感染拡大リスクを回避するため延期となった。

### 4 身体障がい者社会生活訓練事業

身体障がい者の日常生活及び自立更生等に資するため、歩行訓練、一般教養、相互交流等に関する行事を加盟団体を単位として実施し、在宅身体障がい者の福祉の増進を図った。

- (1) 内容 講習会、スポーツ大会、歩行訓練、交流会等  
実施加盟団体数 14団体（未実施5団体）

### 5 「おもいやり駐車場」活用推進事業

大型商業施設、公共施設等に設置されている障がい者向駐車場の適正・優先使用制度の広報・周知に努めた。

- (1) 機関紙（ひかり）等による制度内容の紹介、利用促進の啓発
- (2) 「おもいやり駐車場利用証」の申請手続きについての相談指導

### 6 身体障がい者に対する相談援助事業

平成24年度の相談員業務委託の権限が市町村に委譲されてから未設置となっている身体障がい者相談員の必要性は依然高いとの認識のもと、相談支援に必要な情報、手法等の蓄積に務めた。

- (1) 身体障がい者相談援助事業に関する情報収集及び提供
- (2) 第26回東北・北海道ブロック身体障害者相談員研修会  
令和2年11月12日（木）に青森県（八戸市）で開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。

## 7 日本身体障害者団体連合会（日身連）との連携

全国の障害者団体組織活動の推進、障害者の保健・福祉の増進等を目的として活動している日身連との連携・協働により県内障がい者福祉の充実強化に努めた。

### (1) 日身連評議員会

#### ① 第1回評議会

令和2年6月4日(水)の全国大会にあわせ開催予定であったが、全国大会が中止となり書面による議決が行なわれた。(会長)

#### ② 第2回評議員会

令和3年3月30日(月)

オンラインによるZOOM会議での開催となった。(欠席)

### (2) 第65回日本身体障害者福祉大会

令和2年6月4日(水)に広島県で開催予定であったが新型コロナウイルス感染拡大のため中止となった。

## 8 東北・北海道ブロック身体障害者団体連絡会団体長等会議

令和2年6月18日(木)～19日(金)に宮城県(仙台市)で開催予定であったが新型コロナウイルスの影響により中止となり、後日事務局より各構成団体の実績報告資料の送付があった。

## 9 加盟団体事業への参加

加盟団体との連携を強化するため、以下の事業に関する助言や地域の障がい者の意見、要望の聴取、身体障がい者福祉事業に関する情報交換等を実施し、地域福祉向上に努めた。

## 10 その他

### (1) 芸術作品発表会事業

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止したグラウンド・ゴルフ大会の代替の事業として実施した。会員が、日頃習い事や趣味で制作した作品を募集し優秀作品を表彰することで、障がいのある方の社会参加の促進と会員間の交流を図った。

#### ① 実施時期(募集) 8月～9月

#### ② 部門 絵画・絵手紙、写真、書道、短歌・俳句・川柳の4部門

#### ③ 応募総数(出展者) 56点(31人)

#### ④ 表彰及び表彰式 各部門毎に会長賞、優秀作品賞を選出し、表彰式を

11月26日(木) 二本松市「光雲閣」で実施した。

### (2) マスクの配布

新型コロナウイルス感染防止のため、マスクが入手困難な時期(5月)にマスクを購入し、各加盟団体に配付した。

## 1.1 障がい者社会参加促進事業（福島県委託事業）

障がいのある、なしにかかわらず、だれもが地域や家庭で明るく暮らせる社会づくりに向けて、社会参加促進施策を総合的に展開し、障がい者が社会参加を通じて生活の質的向上が図られるように努めた。

- (1) 福島県障がい者社会参加推進センターの設置及び運営
- (2) 障がい者社会生活訓練事業等の障がい者社会参加促進事業の実施

※ 実施事業の詳細は「Ⅱ 障がい者社会参加推進事業」のとおり

## 1.2 法人運営等に関する会議の開催

当協会の法人運営、事業実施に関する評議員会、理事会等を以下のとおり開催した。

### (1) 評議員会

区分	期日・場所	出席者数	審議内容
第1回	令和2年 6月16日(火) 書面による 決議	評議員 19名 (全員)	1 同意を求める事項 令和2年度定時評議員会の決議の省略に同意を 求める件について 2 議事 (1) 平成31年度事業報告について (2) 平成31年度決算報告について (監査報告) (3) 役員の変更について 報告 第68回福島県身体障がい者福祉大会におけ る大会スローガン、大会宣言、大会決議 (案) について
臨時	令和2年 11月4日(水) 書面による 決議	評議員 19名 (全員)	1 同意を求める事項 令和2年度10月臨時評議員会の決議の省略 に同意を求める件について 2 議案 (1) 令和2年度収支補正予算について 報告 芸術作品発表会への作品応募状況について
第2回	令和3年 3月19日 (金) 書面による 決議	評議員 18名 (全員)	1 同意を求める事項 令和2年度第2回評議員会の決議の省略に同 意を求める件について 2 議事 (1) 評議員の選任について (2) 理事の選任について (3) 令和2年度収支補正予算について (4) 令和3年度事業計画について (5) 令和3年度収支予算について

			<p>(6) 令和3年度加盟団体負担金について</p> <p>(7) 令和3年度身体障がい者生活訓練事業について</p> <p>(8) 資金調達及び設備投資の見込みについて</p> <p>(9) 特定費用準備資金の積立及び取崩について</p> <p>(10) 第11回福島県身体障がい者グラウンド・ゴルフ大会について</p> <p>(11) 第69回福島県身体障がい者福祉大会について</p> <p>(12) 令和3年度自立更生者等被表彰者推薦要領について</p> <p>3 協議事項 令和3年度公益財団法人福島県身体障がい者福祉協会加盟団体の長及び事務局長等会議について</p>
--	--	--	--

(2) 理事会

区分	期日・場所	出席者数	審議内容
第1回	令和2年 6月1日(月) 書面による 決議	13名	<p>1 同意を求める事項 令和2年度第1回理事会の決議の省略を求める件について</p> <p>2 議事 (1) 平成31年度事業報告について (2) 平成31年度決算報告について (監査報告) (3) 第68回福島県身体障がい者福祉大会における大会スローガン、大会宣言、大会決議(案)について (4) 令和2年度定時評議員会の書面による決議について</p> <p>3 報告 役員の改選について</p>
第2回	令和2年 6月30日(火) 福島県総合社会 福祉センター 3階講堂	8名	<p>1 議事 (1) 会長及び副会長の選任について (2) 会長代理順位の決定について (3) 今年度事業の実施方針について</p>
臨時	令和2年 10月19日 (月)	13名	<p>1 同意を求める事項 令和2年度臨時理事会の決議の省略に同意を求める件について</p> <p>2 議事</p>

	書面による 決議		(1) 令和2年度収支補正予算について 報告 芸術作品発表会にへの作品応募状況について
第3回	令和3年 3月10日 (水) 書面による 決議	12名	1 同意を求める事項 令和2年度第3回理事会の決議の省略に同意 を求める件について 2 議事 (1) 評議員の選任について (2) 理事の選任について (3) 令和2年度収支補正予算について (4) 令和3年度事業計画について (5) 令和3年度収支予算について (6) 令和3年度加盟団体負担金について (7) 令和3年度身体障がい者生活訓練事業について (8) 資金調達及び設備投資の見込みについて (9) 特定費用準備資金の積立及び取崩について (10) 第11回福島県身体障がい者グラウンド・ ゴルフ大会について (11) 第69回福島県身体障がい者福祉大会について (12) 令和3年度自立更生者等被表彰者推薦要領 について 3 協議事項 令和3年度公益財団法人福島県身体障がい者 福祉協会加盟団体の長及び事務局長等会議に ついて

(3) 定期監査

区分	期日・場所	出席者数	監査内容
定期 監査	令和2年 4月20日(月) 福島県保健 衛生合同庁舎 第2会議室	2名	平成31年度公益財団法人福島県身体障がい者福祉 協会事業施行状況及び予算執行状況について

(4) 会長・副会長会議

区分	期日・場所	出席者数	審議内容
第1回	令和2年 5月14日(木) 福島県保健	5名	1 報告 (1) 新型コロナウイルスの感染拡大により入手困 難となっているマスクの配布について

	衛生合同庁舎 中会議室		<p>(2) 役員の改選について</p> <p>2 議事</p> <p>(1) 平成31年度事業報告について</p> <p>(2) 平成31年度決算報告について (監査報告)</p> <p>(3) 第68回福島県身体障がい者福祉大会における大会スローガン、大会宣言、大会決議(案)について</p> <p>3 協議事項</p> <p>(1) 第1回理事会、定時評議員会及び臨時理事会について</p> <p>(2) 5月以降の事業の実施について</p>
第2回	令和2年 10月7日(水) 福島県保健 衛生合同庁舎 3Fすこやか ルーム	5名	<p>1 報告</p> <p>(1) 第68回福島県身体障がい者福祉大会における新型コロナウイルス感染症防止対策について</p> <p>(2) 芸術作品発表会への作品応募状況について</p> <p>2 議事</p> <p>令和2年度収支補正予算について</p> <p>3 協議</p> <p>(1) 第68回福島県身体障がい者福祉大会の大会宣言の一部訂正について</p> <p>(2) 第68回福島県身体障がい者福祉大会の役割分担について</p> <p>(3) 令和2年度加盟団体の長及び事務局長等会議について</p> <p>4 第68回福島県身体障がい者福祉大会会長表彰・感謝被表彰者選考委員会</p> <p>(1) 第68回福島県身体障がい者福祉大会の被表彰者の決定について</p> <p>(2) 第68回福島県身体障がい者福祉大会の受賞代表者について</p>
第3回	令和3年 2月19日(金) 福島県保健 衛生合同庁舎 中会議室	4名	<p>1 報告</p> <p>評議員及び理事の辞任について</p> <p>議事</p> <p>(1) 評議員の選任について</p> <p>(2) 理事の選任について</p> <p>(3) 令和2年度収支補正予算について</p> <p>(4) 令和3年度事業計画について</p>

			<ul style="list-style-type: none"> <li>(5) 令和3年度収支予算について</li> <li>(6) 令和3年度加盟団体負担金について</li> <li>(7) 令和3年度身体障がい者生活訓練事業について</li> <li>(8) 資金調達及び設備投資の見込みについて</li> <li>(9) 特定費用準備資金の積立及び取崩について</li> <li>(10) 第11回福島県身体障がい者グラウンド・ゴルフ大会について</li> <li>(11) 第69回福島県身体障がい者福祉大会について</li> <li>(12) 令和3年度自立更生者等被表彰者推薦要領について</li> </ul> <p>協議</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 令和3年度理事会及び評議員会の開催について</li> <li>(2) 令和3年度公益財団法人福島県身体障がい者福祉協会加盟団体の長及び事務局長等会議について</li> <li>(3) 福島県身体障がい者福祉大会の第70回記念大会のあり方について協議</li> </ul>
第4回	令和3年 3月26日(金) 福島県保健衛生合同庁舎 3階第1会議室	4名	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 加盟団体の動向について</li> <li>(2) 第66回日本身体障がい者福祉大会における会長表彰について</li> <li>(3) 身体障がい者福祉大会について</li> </ul>

(5) 加盟団体の長・事務局長等会議

	令和2年 11月26日 (木) 二本松市 「光雲閣」	42名 (13加盟 団体)	<p>1 報告・協議</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 令和2年度実施事業及び収支補正予算について</li> <li>(2) 芸術作品発表会について</li> <li>(3) 第68回福島県身体障がい者福祉大会に係る新型コロナウイルス感染防止について</li> <li>(4) 令和2年度身体障がい者社会生活訓練事業について</li> <li>(5) 加盟団体からの「協議・要望事項」について</li> </ul> <p>2 芸術作品発表会表彰式</p> <p>3 ふくしま共生サポーター養成講座 福島県障がい福祉課</p>
--	--	---------------------	--

## II 障がい者社会参加推進事業

令和2年度事業計画に基づき、関係機関及び関係団体との連携、協力を図りつつ、次の事業を実施した。

### 1 相談、啓発・普及、生活環境改善等の社会参加促進事業

#### (1) 障がい者生活訓練等事業

##### ① 身体障がい者社会生活訓練

###### ア 視覚障がい者等関係

肢体不自由者等に対し、各種研修会、歩行訓練、スポーツ大会等の生活訓練事業を実施した。

(ア) 実施回数 6回

(イ) 参加人員 155名

###### イ 聴覚障がい者関係

コミュニケーションの手段に著しい障がいのあるろうあ者に対し、電話リレーサービス、手話言語条例制定の取組及び人工内耳手術の増加に対する問題等の生活訓練事業を実施した。

(ア) 実施回数 3回

(イ) 参加人員 163名

##### ② オストメイト社会適応訓練

ストーマ用装具の装着者に対し、装具の使用等についての正しい知識を付与し、社会生活に必要な事項についての講習会・相談会を開催した。

(ア) 講習会開催回数 13回

(イ) 参加人員 139名

(ウ) 相談会開催回数 13回

(エ) 相談件数 82件

##### ③ 音声機能障がい者発声訓練・指導者養成

###### ア 発声訓練

疾病等により喉頭を摘出し、音声機能を喪失した者に対して発声訓練を実施した。

(ア) 発声訓練実施回数 12回

(イ) 参加人員 66名

###### イ 指導者養成

新型コロナウイルス感染症の影響で北日本ブロック発声指導者研修会が中止となったため認定発声訓練士による研修会を実施した。

(ア) 期日 令和2年11月20日、12月16日

令和3年1月10日

(イ) 会場 郡山市障害者福祉センター

(ウ) 参加人員 3名

(2) 障がい者パソコン活用促進事業

障がいがあるため、在宅においてパソコン機器導入に当たっての助言や設置の手助け、機器操作指導等を必要とする身体障がい者に対して、要請に応じて、障がい者パソコンボランティアを派遣した。

訪問指導 人員	2名 (身体2名)
回数	5回 (1回当たり 原則として2時間指導)

(3) 「障がい者110番」運営事業

一般相談

障がい者が地域社会において自立し、安心して生活が送れるように福祉、保健、就労、人権等の諸問題に関する常設の相談窓口を設置して相談に応じた。

(ア) 相談専用電話 (024-563-5110) の開設

(イ) 相談員 2名配置

(ウ) 相談日 月曜日～金曜日

時間 午前8時30分～午後5時00分

(エ) 相談件数 906件

(4) 相談員活動強化事業

身体障がい者相談員及び知的障がい者相談員の相談対応能力の向上及び相談員相互の連携を図るため、研修会を実施した。

福島県身体障がい者相談員及び知的障がい者相談員等研修会

① 会津・南会津方面

期日 令和2年7月30日 (木)

会場 会津若松市コミュニティ施設「ピカリンホール」

参加人員 7名

内容 ① 講義 「障がい福祉の動向」

講師 福島大学准教授 高橋純一氏

② 意見交換

② 県北・県中・県南・相双・いわき方面

期日 令和2年8月3日 (月)

会場 郡山市障害者福祉センター

参加人員 20名

内容 ① 講義 「障がい福祉の動向」

講師 福島大学准教授 高橋純一氏

② 意見交換

2 社会参加推進に必要な情報の収集及び提供

障がい者の自立生活と社会参加を支援するため情報の提供等を行った。

① 障がい者社会参加推進センター広報紙の発行 年4回発行

② 県内市町村、福祉関係機関等に「障がいのある人たちとふれあうために」、「障

が「障がい者パソコン訪問指導」及び「障がい者110番」利用啓発チラシを配付した。  
配布先：各市町村、各市町村社会福祉協議会、各加盟団体、県内の障がい  
関連事業所、関係機関

### 3 調査研究

日本身体障害者団体連合会等主催の障がい者社会参加促進に係る集合研修は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催されなかったため、国・県や日身連から提供のあった通知・資料や参考とするため他県の状況等の調査に努めた。

4 関係団体指導者、社会参加促進事業に携わる者等の指導、研修  
市町村における障がい者社会参加促進事業の指導を行った。

5 三障がい者の自立と社会参加を図るための基本方針についての連絡・調整  
三障がい者の自立と社会参加を一層促進するため、推進センターに設置された推進協議会においてその基本方針等を協議し、関係団体・関係機関との連絡・調整を行った。

- ・ 障がい者社会参加推進協議会の開催 開催回数2回  
(うち第1回目は書面開催)  
(第2回) 期日 令和3年3月3日(水)  
場所 福島県青少年会館第1研修室

### 6 その他

- ① 障がい者による書道・写真全国コンテストへの出展  
応募数 19点(書道13点、写真6点)  
入賞者 4点(書道2点、写真2点)
- ② 芸術作品発表会事業  
P3のとおり